

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 7 区分

【発行日】平成 24 年 8 月 16 日 (2012.8.16)

【公表番号】特表 2011-529013 (P2011-529013A)

【公表日】平成 23 年 12 月 1 日 (2011.12.1)

【年通号数】公開・登録公報 2011-048

【出願番号】特願 2011-520021 (P2011-520021)

【国際特許分類】

B 6 5 H 1/00 (2006.01)

B 6 5 H 7/14 (2006.01)

【F I】

B 6 5 H 1/00 Z

B 6 5 H 7/14

【手続補正書】

【提出日】平成 24 年 7 月 2 日 (2012.7.2)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 3 3

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 3 3】

以上、その好適な実施形態を参照しつつ本発明について詳細に説明したが、本発明の技術的範囲内でそれらに変形や改良を施すことも可能であるので、その点をご理解頂きたい。なお、以下に、付記として本発明の構成の一例を示す。

(付記 1)

複数枚のシート状媒体を保持可能な第 1 媒体ホルダと、
別の複数枚のシート状媒体を保持可能な第 2 媒体ホルダと、
第 1 又は第 2 媒体ホルダ内にある個別のシート状媒体に対し媒体ホルダ選択的に接触する接触部材と、
それに備わる可計測な特性を、第 1 又は第 2 媒体ホルダにおけるシート状媒体の嵩（位置）と関連付けつつセンサで検知することで、第 1 又は第 2 媒体ホルダにおけるシート状媒体の嵩（位置）を媒体ホルダ選択的に示す信号が得られる部材と、
を備える印刷システム。

(付記 2)

複数枚のシート状記録媒体を保持可能な第 1 トレイと、
別の複数枚のシート状記録媒体を保持可能で第 1 方向に沿い第 1 トレイから離れた位置にある第 2 トレイと、
発光器と、
発光器から離れた位置にある光センサと、
第 1 又は第 2 トレイ内にある個別のシート状媒体に対しトレイ選択的に接触する位置にある接触部材と、
その接触部材を用い動かすことで、第 1 又は第 2 トレイにおけるシート状媒体の嵩（位置）をトレイ選択的に示す信号が得られる可動部材と、
を備える印刷システム。

(付記 3)

付記 2 記載の印刷システムであって、その第 2 トレイを第 1 ポジションから第 2 ポジションへと動かすことができ、第 2 トレイが第 1 ポジションにあるときには接触部材が第 1 トレイ内のシート状媒体に接触し、第 2 トレイが第 2 ポジションにあるときには接触部材

が第 2 トレイ内のシート状媒体に接触する印刷システム。

(付記 4)

付記 2 記載の印刷システムであって、第 2 トレイにとり第 1 ポジションが媒体装填時ポジション、第 2 ポジションが印刷時ポジションである印刷システム。

(付記 5)

付記 2 記載の印刷システムであって、その可動部材が、
その遮光度が部位毎に変化する第 1 部材と、
第 1 方向に対し略平行な方向に沿い第 1 領域から離れた位置にありその遮光度が部位毎に変化する第 2 領域と、
を有する印刷システム。

(付記 6)

付記 5 記載の印刷システムであって、その可動部材が不透明部材であり、第 1 領域がその不透明部材に設けられた第 1 開口領域であり、第 2 領域が当該不透明部材に設けられた第 2 開口領域である印刷システム。

(付記 7)

付記 6 記載の印刷システムであって、それら第 1 及び第 2 開口領域の幅が第 1 方向に沿い変化する印刷システム。

(付記 8)

付記 5 記載の印刷システムであって、第 1 方向に対し略直交する方向に沿い第 1 及び第 2 領域から離れた位置にある軸を中心に枢動するピックアップに、その可動部材が装着されている印刷システム。

(付記 9)

付記 8 記載の印刷システムであって、ピックアップローラが第 1 トレイ内のシート状媒体に接触する第 1 ポジションと、ピックアップローラが第 2 トレイ内のシート状媒体に接触する第 2 ポジションと、の間でのピックアップの枢動が補償されるよう、第 1 領域の姿勢と第 2 領域の姿勢の間に角度差を付けた印刷システム。

(付記 10)

付記 2 記載の印刷システムであって、第 1 又は第 2 トレイにおけるシート状媒体の嵩(位置)をトレイ選択的に示す信号に基づき、第 1 トレイ内に残っている媒体の量、第 2 トレイ内に残っている媒体の量又はその双方を、グラフィカルな形態で画面上に表示させる印刷システム。

(付記 11)

複数個のトレイに亘り媒体量を検知する方法であって、
ある部材に対し位置決めされているトレイ内のシート状媒体にその部材を接触させるステップと、
複数個あるトレイのうちいずれがそのトレイであるかを識別するステップと、
その部材に係る可計測な特性をセンサで検知するステップと、
そのトレイにおけるシート状媒体の嵩(位置)を示す信号をコントローラに供給するステップと、
その部材に対し別のトレイが位置決めされたときに当該別のトレイを対象に上記各ステップを再実行するステップと、
を有する方法。

(付記 12)

付記 11 記載の方法であって、それまでその部材に対し位置決めされていたトレイを動かした上で上記別のトレイをその部材に対し位置決めする方法。

(付記 13)

付記 11 記載の方法であって、そのコントローラからディスプレイへと信号を供給し、いずれかのトレイにおけるシート状媒体の嵩(位置)を表示させる方法。

(付記 14)

付記 11 記載の方法であって、そのコントローラからディスプレイへと信号を供給し、

複数のトレイにおけるシート状媒体の嵩（位置）を表示させる方法。

（付記１５）

付記１記載の方法であって、そのコントローラからスピーカへと可聴信号を供給し、いずれかのトレイにおけるシート状媒体の嵩（位置）を通知させる方法。

（付記１６）

付記１５記載の方法であって、その可聴信号の調べがトレイ毎に異なる方法。

【手続補正２】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項１】

複数のシート状媒体を保持する第１媒体ホルダと、
別の複数のシート状媒体を保持する第２媒体ホルダと、
第１又は第２媒体ホルダ内にある個別のシート状媒体に対し選択的に接触する接触部材と、
可計測な特性を、第１又は第２媒体ホルダにおける個別のシート状媒体の嵩と関連付けつつセンサで検知することで、第１又は第２媒体ホルダにおける個別のシート状媒体の嵩を選択的に示す信号が得られる部材と、
を備える印刷システム。

【請求項２】

複数のシート状記録媒体を保持する第１トレイと、
別の複数のシート状記録媒体を保持し第１方向に沿い第１トレイから離れた位置にある第２トレイと、
発光器と、
発光器から離れた位置にある光センサと、
第１又は第２トレイ内にある個別のシート状媒体に対し選択的に接触する位置にある接触部材と、
その接触部材を用い動かすことで、第１又は第２トレイにおける個別のシート状媒体の嵩を選択的に示す信号が得られる可動部材と、
を備える印刷システム。

【請求項３】

複数のトレイにおいて媒体量を検知する方法であって、
ある部材に対し位置決めされている第１トレイ内の個別のシート状媒体にその部材を接触させるステップと、
複数のあるトレイのうちいずれがその第１トレイであるかを識別するステップと、
その部材に係る可計測な特性をセンサで検知するステップと、
その第１トレイにおける個別のシート状媒体の嵩を示す信号をコントローラに供給するステップと、
その部材に対し第２トレイが位置決めされたときに当該第２トレイを対象に上記各ステップを再実行するステップと、
を有する方法。